船田町会だより

NO. 136
平成２８年１月１５日
発行責任者　平塚　忠勇

舟田道西側部分(第3期分)拡幅工事の早期着工を要請

町会は１月１２日、八王子市道路交通部を訪れ、舟田道東側の拡幅工事の完成を感謝すると共に、引き続き西側部分について、早期着工を要請しました。市側からは三宅計画課長、村野路政課長が対応し、今後の進め方について次のように明らかにしました。

(1)舟田道拡幅工事は八王子市の事業計画として位置づけており、計画を中断するようなことはない。
(2)平成２８年度予算作成にむけて予算確保の要望を出している。
(3)現在、西側の道路計画線形図の作成に向けて作業を開始している。問題は宅地が道路に対して高い位置にあり、さらに川が一段と低いところにある。道路を余り下げて作ると、とくに北側の宅地の家では出入りに段差が出来るなど難儀をかけかねない。用地買収もここをしっかり詰めておかないとうまくいかないので慎重に検討している。
(4)着工をいつからとは現時点で明確に出来ないが、引き続き町会のご協力をお願いする。

このような市側の回答に対し、「住民は西側拡幅工事の１日も早い着工を期待している。是非、実現して欲しい」と要請しました。

高尾警察署へ長房郵便局前通りの一方通行通行解除を申し入れ！

船田地域の住民が北団地方面から長房郵便局へ行く場合、一方通行となっているために遠回りを余儀なくされています。町会が過去、高尾警察署へ一方通行解除の要請を行ったとき「北団地自治会の了解を得られない」との見解が明らかにされました。船田町会は北団地自治会の歴代自治会長へ再三に亘って、理解を求めましたが、「自治会が住民を説得できないので北団地が移転するまで待って欲しい」とのことでした。すでに西側のアパートは昨年８月に東団地へ移転し、本年７月頃には全て移転することが決定されています。　町会は１月１２日、高尾警察署へ要請書を持って「出来る限り早い時期に一方通行の解除を決断していただきたい」と申し入れました。これに対し「判断は本庁で行うことになっている。できれば、北団地自治会も了承する文書が提出されればベターである」とアドバイスもいただきました。町会は必要書類を具備するために北団地自治会の協力を得るよう、引き続き取り組んでいくことにします。

町会短信

□穏やかだった正月、琴平・山王神社への参拝者は過去最高！

恒例の琴平・山王神社の初詣が１月１日１０時から施行されました。当日は暖かな日和りに恵まれ、過去最高の人出で賑わいました。その結果、沢山作ったおしるこも品切れになるなど嬉しい悲鳴となりました。今年もまたグループホーム「こまくさの家・長房」の皆さんも大勢が参加し、焚き火を囲みながら神社崇敬会がふるまった御神酒やおしるこ、みかんなどをいただき、年頭の祈願と地域の人たちとの交流を行っていました。（町会ホームページ写真掲載）

□船田小学校入り口交差点付近の通学路、湧き水工事は年度内実施

昨年７月頃の大雨によって、岡本さん宅前の通学路から湧水が大量に交差点に流出しました。その後、補修センターが８月頃、仮囲いをするなど対策を講じています。町会は１月１２日、交通事業部へ工事の促進を要請しました。それによると「原因は湧水で１箇所止めても別の箇所から出てくる可能性があるので渇水期まで待っていた。年度内に調査して必要な措置を施す」とのことでした。

□年末夜警：防犯部と消防団の皆さん！寒い中を大変ご苦労様でした。

１２月２１日～２５日　防犯部延べ５３人参加　２６日～３０日　消防団２５人参加

□北団地診療所は「ながふさ共立診療所」としてふれあい館西側へ１月５日から開設

□プラスパータウン４２区画　１月５日から現地売出し開始

すでに数カ所売れました。町会では新たな転入者の町会加入を促進します。